

令和6年度 事業報告書

公益社団法人 島根被害者サポートセンター

令和6年度、島根被害者サポートセンター(以下「当センター」と記す。)では、犯罪被害者支援を行う県内唯一の公益法人として、被害者やそのご家族(以下「被害者等」と記す。)が、被害に伴う精神的苦痛や日常生活を営む上で抱える負担を軽減し、可能な限り早く元の生活に戻ることができるよう、個別の事情に沿い、関係機関と緊密な連携のもと支援活動に取り組んだ。

また、被害者等の置かれた状況等について県民に周知し、被害者支援の必要性について認識を高めるために各種媒体を通じて広報啓発活動を行った。

各事業の具体的な推進状況等については次のとおりである。

第1 公益事業

1 相談事業

(1) 電話・メール等相談

支援活動員が、当センター相談専用電話(0120-556-491)等による被害者等からの電話相談やメールによる相談への対応を行った。電話による対応件数は137件(前年度144件)、メールによる相談対応は20件(前年度13件)であった。

(2) 面接相談

面接相談への対応は30件(前年度26件)であった。

精神的ケアを図るためのカウンセリング支援は10件(前年度5件)であった。弁護士による法律相談は3件(前年度4件)であった。

(3) 浜田市における「一日面接相談所」の開設

県西部における支援活動の強化を図るため、毎月1回、浜田市の島根県立総合福祉センターにおいて「一日面接相談所」を開設したが、相談は無かった。

2 直接的支援等事業

直接的支援は20件(前年度23件)であった。

支援の内訳は、裁判付添い3件、弁護士事務所付添い3件、裁判代理傍聴1

件、市役所への付添い1件、見舞金・緊急支援金申請手続き2件、送迎等10件であった。

○ 令和6年度の支援活動の内容別・月別状況は次表のとおりである。

【内容別支援状況】

※ 単位：件 ()内は前年同期

	電 話 相 談	メー ル 相 談	面 接 相 談	カウ ン セ リ ン グ	法 相 律 談	直 支 接 援	合 計
身 体 犯	殺人(傷害致死)	25					25(8)
	強盗(含致死傷)	9	1			4	14(34)
	不同意性交等	23	1	11	3	1	48(7)
	不同意わいせつ	3	11	10	7	4	35(54)
	その他の性暴力	1					1()
	暴行・傷害	33	1	5		1	42(5)
	その他の身体犯						
交 通 事 故	危険運転致死傷						
	交通死亡事故	3					3(7)
	その他の交通事故	4					4(3)
財 産 的 被 害		6		1			7(20)
D V		5					5(4)
ス ト ー カ ー							
虐 待							
そ の 他	25	7	2		1	1	36(73)
計	137 (144)	20 (13)	30 (26)	10 (5)	3 (4)	20 (23)	220 (215)

【月別支援状況】

	電 話 相 談	メー ル 相 談	面 接 相 談	カウ ン セ リ ン グ	法 相 律 談	直 支 接 援	合 計
4 月	9	3	2	1		1	16(23)
5 月	2	1	2	1	1	2	9(15)
6 月	8	2	2	2		2	16(12)
7 月	6	1	3	1			11(24)
8 月	21		2		1	1	25(10)
9 月	21		2				23(16)
10月	24	4	5			1	34(22)
11月	12	3				1	16(24)
12月	16		4		1	3	24(22)
1 月	5	3	6	3		2	19(20)
2 月	5	1	2	2		5	15(14)
3 月	8	2				2	12(16)
計	137(144)	20(13)	30(26)	10(5)	3(4)	20(23)	220(215)

3 支援活動員養成・研修事業

(1) 第16回被害者支援活動員養成講座

新たな被害者支援ボランティア(名称:支援活動員)を養成するために、松江市東津田町いきいきプラザ島根の研修室を会場に、令和6年度の被害者支援活動員養成講座を開催した。

6月8日(土)から8月3日(土)までの5日間の課程を7名が受講し、うち5名を新たな支援活動員に任命した。任命した5名に対して9月21日(土)に新人研修を行った。養成講座の日程は次表のとおりである。

開催日		①	②	③
6/8 (土)	科目	○開講式 (理事長挨拶・オリエンテーション) ○島根被害者サポートセンター業務説明	犯罪被害者のための制度	ご遺族の講話
	講師等	島根被害者サポートセンター	松江地方裁判所	交通犯罪被害者遺族
6/29 (土)	科目	被害者の心情の理解 対応する際の留意点	検察庁における被害者支援	児童虐待とその対応
	講師等	臨床心理士	松江地方検察庁	中央児童相談所
7/6 (土)	科目	法テラスにおける被害者支援	傾聴 自分自身を知る(エゴグラムを通じて)	
	講師等	法テラス島根	臨床心理士・公認心理師	
7/13 (土)	科目	弁護士が行う被害者支援	DV被害者及び性暴力被害者 への対応	警察が行う被害者支援① 交通事故被害者に対する支援 ストーカー被害者に対する支援
	講師等	弁護士	島根県女性相談センター	警察本部交通指導課 警察本部少年女性対策課
8/3 (土)	科目	最近の消費者トラブル事例と対策	警察が行う被害者支援② 性犯罪被害者に対する支援 警察における被害者支援全般	まとめ(感想文)/開講式 (理事長挨拶、修了証授与等)
	講師等	島根県消費者センター	警察本部捜査第一課 警察本部広報県民課	島根被害者サポートセンター

《開講式：理事長あいさつ》



《弁護士による講義》



(2) 支援活動員研修

支援活動員のスキルアップを目的とした研修を次のとおり実施した。

ア 部内定期研修

部内定期研修は次表のとおり実施した。

開催日	内 容	講 師 等
5/18(土)	(講義・演習)トラウマインフォームドケアについて	臨床心理士・公認心理師
6/8(土)	ボランティア養成講座聴講	担当講師
7/13(土)	ボランティア養成講座聴講	担当講師
9/21(土)	(講義)被害者サポートセンターおかやまの活動及び直接的支援の状況について	NNVS認定コーディネーター
11/27(水)	(DVD視聴)トラウマに配慮した被害者支援とは	全国被害者支援ネットワーク
11/30(土)	「令和6年度被害者支援を考える講演会」参加	遺族 宮元篤紀氏
12/21(土)	(講義)発達障害の理解	島根県東部発達障害者支援センター センター長 石橋 美恵子氏
1/18(土)	電話相談訓練	支援活動責任者・事務局長
2/8(土)	直接的支援研修	事務局長
2/12(水)	裁判員裁判傍聴による研修	支援活動責任者・事務局長
2/13(木)	裁判員裁判傍聴による研修	支援活動責任者・事務局長
3/15(土)	事例研修	支援活動責任者・事務局長

イ 全国被害者支援ネットワーク主催の研修

① 中国・四国ブロック質の向上上半期研修

広島市において、9月7日(土)～9月8日(日)に開催。

4名が参加、弁護士による講義や、全国被害者支援ネットワーク(NNVS)認定コーディネーターの指導によるロールプレイやグループワークを交えての実践的な研修等を受講。

② 犯罪被害者支援フォーラム・秋期研修

10月18日(金)～10月20日(日) 東京都で開催 3名参加

③ 全国被害者支援ネットワーク支援活動責任者研修

12月6日(金)～12月7日(土) 東京都で開催 1名参加

④ 中国・四国ブロック質の向上下半期研修

徳島市において、2月1日(土)～2月2日(日)に開催。

2名が参加、犯罪被害相談員としてのスキルアップ研修を受講。

ウ 島根県主催の研修

令和6年度男性・男児の性暴力被害に対する意識啓発研修会

12月18日(水) 1名がweb参加

4 広報・啓発事業

(1) 各種広報・啓発活動

当センターに対する認知度を高め、犯罪被害者支援の必要性に関して県民

の理解と協力の確保を図るため、広報・啓発活動を実施した。

ア 『縁結びコンサート in 浜田』開催

10/19(土)、ゆうひパーク浜田において、島根県立大学浜田キャンパスアカペラサークルと協働で開催、コーラスに併せて広報活動を実施した。



イ 「ラッピングバス」による広報

松江市交通局（路線：松江市内）（平成22年度から実施）

ウ 広報誌・ポスター等の作成

① 広報誌「ニューズレター」の発行

当センターの活動広報のため年2回(8月・2月) 計 1,300部

② 当センターの活動広報用DVD作成

③ 広報用チラシポスターの作成

- ・ 支援活動広報チラシ(県警委託事業) 3,000枚
- ・ 西部一日面接相談所を周知するためのチラシ 3,000枚
- ・ 島根県立大学浜田キャンパス学生との連携『縁結びコンサート』広報
チラシ 500枚 ポスター 160枚
- ・ 西部出前講座広報チラシ 1,500枚
- ・ 被害者支援を考える講演会広報 チラシ 1,500枚 ポスター 350枚
- ・ 電話相談広報チラシ 2,500枚

④ 広報用カットバンの作成 1,500個

エ ホームページ掲載による広報

情報を随時更新

オ SNSを活用した広報

- ① 全国ネットワークが発信するSNSに支援活動に関する情報を掲載
- ② 若者層に焦点をあてた広報をSNSに掲載(当センター独自)
 - 被害者支援活動員養成講座受講生募集(5月中)
 - 被害者支援を考える講演会開催(11月中)

○ 一日面接相談所の周知広報(7月中、1月中)

○ YouTube 動画配信等による電話相談広報

(4月中、6月中、8月中、10月中、11月中、12月中)

カ マスコミの活用による広報

① 民放3社でのテレビCM(5月・10月)

(山陰中央テレビ・山陰放送・日本海テレビ)

② 県西部のケーブルテレビ4社における広報(年間)

(石見ケーブルビジョン・石見銀山テレビ・ひとまるビジョン・サンネットにちはら)

被害者支援を考える講演会、一日面接相談所等開催についての紹介

③ 山陰中央新報 記事掲載(ホンデリング・被害者支援を考える講演会)

④ 山陰中央新報情報欄「さんさん」への掲載

支援活動員養成講座受講生募集(5月中4回)

⑤ 山陰中央新報「SHIMANE 飲酒運転0Project」への協賛(年間)

⑥ 山陰中央新報 生活情報誌「りびえーる」への掲載

支援活動員養成講座受講生募集(5月)・電話相談広報(9月)

カ 犯罪被害者週間(11/25～12/1)における県・県警合同啓発活動

① Aコープやくも啓発活動 11月23日(土)

② 島根県庁ロビーにおけるパネル展 11月25日(月)～12月1日(日)

③ 島根人権フェスティバル出展 12月1日(日) 安来市 『アルテピア』

キ その他

① 命の絆展

5月27日(月)～6月20日(木) 島根大学図書館

② 生命のメッセージ展 in 出雲 後援

12月7日(土) ビッグハート出雲

(2) 「被害者支援を考える講演会」

当センターの認知度を高め、被害者支援に対する県民への意識啓発を行うために、島根県から委託を受けて開催。

◎ 日時 11月30日(土) 14時～16時

◎ 場所 島根県民会館3階大会議室

◎ 講師 被害者ご遺族 宮元 篤紀 氏

◎ 演題 「犯罪被害に遭って、今、思うこと」



◎ 来場者 約 40 名 ◎ オンライン聴講 20 名

◎ 後援

島根県警察、松江市、島根県被害者支援連絡協議会、法テラス島根、
島根県臨床心理士・公認心理師協会

(3) 「命の大切さを学ぶ教室」(県警との協働開催)

犯罪被害者のご遺族から、犯罪被害の悲惨さや大切な家族を失った辛さ等
について話を聴き、命の大切さや規範意識についての考えを深めるため、中
学・高校生を対象に開催。

【命の大切さを学ぶ教室開催校一覧】

学 校 名	開 催 日	講 師	学 校 名	開 催 日	講 師	学 校 名	開 催 日	講 師
出 雲 高 校	5月9日	江 角 弘 道 氏	西 郷 中 学 校	6月27日	一 井 彩 子 氏	石 見 智 翠 館 校	9月30日	一 井 彩 子 氏
江津工業高校	5月16日	江角由利子氏	斐川東中学校	7月5日	高松由美子氏	矢 上 高 校	10月16日	中谷加代子氏
松 江 市 立 第 一 中 学 校	5月28日	江 角 弘 道 氏	大 田 市 立 第 一 中 学 校	7月10日	三 浦 由 美 子 氏	浜 田 高 校	10月30日	江 角 弘 道 氏
川 本 中 学 校	6月14日	三浦由美子氏	松 江 工 業 高 等 専 門 学 校	9月24日	高松由美子氏	開 星 中 学	12月4日	江角由利子氏
都 万 中 学 校	6月26日	一 井 彩 子 氏	大 社 中 学 校	9月27日	江角由利子氏	開 星 高 校	12月11日	江 角 弘 道 氏

《江津工業高校》



《大田市立第一中学校》



(4) その他

(関係機関・団体の研修等において、講話や状況説明を通じての広報)

- | | |
|------------------------|-------|
| ① イオン黄色いレシートキャンペーン贈呈式 | 5月18日 |
| ② 大仁地区更生保護女性会研修会における講演 | 5月26日 |
| ③ 佐田町更生保護女性会研修会における講演 | 6月2日 |
| ④ 邑智郡更生保護女性会研修会における講演 | 6月4日 |
| ⑤ 松江市人権教育推進協議会総会における講演 | 7月17日 |

⑥ 島根県警察被害者支援専科における講義	8月 6日
⑦ 第1回いわみーる出前講座	8月 27日
⑧ 第2回いわみーる出前講座	10月 22日
⑨ 大東町の女性の集い講演	11月 19日
⑩ くにびき学園における講演	1月 17日
⑪ 松江刑務所 被害者の視点に立った矯正講話	3月 14日

第2 法人の運営・円滑な事業運営を行うための業務等

1 総会、理事会の開催

- (1) 第1回理事会(決議省略) 5月24日(決議があったとみなされた日)

[審議事項]

- 第1号議題 令和5年度事業報告の承認について
- 第2号議題 令和5年度計算書類等の承認について
- 第3号議題 役員の選任について
- 第4号議題 犯罪被害者支援功労者の審議について

- (2) 通常総会 6月13日 いきいきプラザ島根4階404研修室

開会に先立ち、犯罪被害者支援功労者2名に対して表彰状を授与

[審議事項]

- 第1号議題 令和5年度事業報告の承認について
- 第2号議題 令和5年度計算書類等の承認について
- 第3号議題 役員の選任について

[報告事項]

- 報告1 令和6年度事業計画及び収支予算について
- 報告2 西部支援強化施策について

- (3) 第2回通常理事会 10月3日 いきいきプラザ島根4階404研修室

[審議事項]

- 第1号議題 男児・男性の性被害に関する相談業務の受託について

[報告事項]

- 報告1 県西部支援強化施策の推進状況
- 報告2 令和6年度上半期代表理事及び業務執行理事の職務執行の状況
- 報告3 令和6年度上半期の支援活動の状況
- 報告4 令和6年度下半期の業務予定

- (4) 第3回通常理事会 令和7年3月13日いきいきプラザ島根1階共用会議室
[審議事項]

第1号議題 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第2号議題 役員の選任について

第3号議題 令和7年度通常総会の開催について

[報告事項]

報告1 令和6年度下半期における代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について

報告2 令和6年度中の支援状況について

報告3 日本財団2025年度預保納付金支援事業助成金の決定について

2 関係機関・団体との連携会議等

(1) 島根県内の関係機関との連携会議等

- | | |
|-----------------------------|--------|
| ① 島根県女性福祉協会理事会 | 6月12日 |
| ② 島根県被害者支援連絡協議会総会・講演会 | 7月3日 |
| ③ 第1回松江市人権施策推進基本方針検討委員会 | 7月12日 |
| ④ 島根県警察本部長の視察受け入れ | 8月23日 |
| ⑤ 島根県被害者支援連絡協議会第1回専門部会 | 9月3日 |
| ⑥ 第2回松江市人権施策推進基本方針検討委員会 | 10月4日 |
| ⑦ 被害者支援施策の情報交換会 | 10月29日 |
| ⑧ 法テラス島根地方協議会 | 11月11日 |
| ⑨ 島根県内市町村犯罪被害者等支援施策担当者会議 | 11月15日 |
| ⑩ 松江地区被害者支援ネットワーク総会 | 11月25日 |
| ⑪ 県央地区被害者支援ネットワーク総会 | 12月5日 |
| ⑫ テーマ募金参加団体情報交換会 | 12月19日 |
| ⑬ 松江市人権男女共同参画課との意見交換会 | 1月16日 |
| ⑭ 島根県困難女性及びDV被害者等支援ネットワーク会議 | 1月23日 |
| ⑮ 島根県警察本部長への業務説明 | 1月28日 |
| ⑯ 第3回松江市人権施策推進基本方針検討委員会 | 1月29日 |
| ⑰ 島根県被害者支援連絡協議会第2回専門部会 | 1月31日 |

(2) 全国被害者支援ネットワーク主催の会議等

- | | |
|------------------------|-------|
| ① 全国犯罪被害者支援センター事務局長等会議 | 4月18日 |
|------------------------|-------|

- ② 全国被害者支援ネットワーク総会(オンライン出席) 6月11日
- ③ 中国・四国ブロック事務局長等会議 9月6日
- ④ 中国・四国ブロック支援活動責任者交流会 1月24日
- (3) 警察庁主催の会議
 - ① 全国犯罪被害者等支援実務者会議(中四国ブロック) 12月3日

3 財政基盤強化のためのファンドレイジング

(1) 支援自動販売機の設置

支援自販機取扱会社の協力を得て、清涼飲料水等の売上の一部が当センターに寄付される「支援自動販売機」の設置促進に努めた。

令和6年度末現在 設置台数 97台 寄付金額 5,710,505 円

(2) 赤い羽根「しまねテーマ募金」による募金活動への参加

島根県共同募金会によるテーマ募金に参加。令和7年1月から3月までの間に、当センターの活動について県民に広報し、募金活動を行った結果、71,000 円の募金（寄付）を集めることができた。寄付金は、令和7年度に加算額を含んだ助成金として78,000 円の交付を受ける。

(3) 「2024年 イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」への参加

黄色いレシート投函合計金額の1%にあたる28,700 円を令和7年4月に受領し、令和7年度の寄付金に計上する。

(4) 全国被害者支援ネットワークによる「ホンデリング」への参加

中古本の寄贈による売却代金25,873 円を寄付金として受領した。

(5) 募金箱の設置

募金箱を協力団体の事務所等に設置し、寄付金120,919 円を受領した。

令和6年度寄付金総額

寄 付 種 別	金 額
一般寄付(企業団体・個人)	86,134 円
テーマ募金(令和5年度活動分)	165,500 円
幸せの黄色いレシート(令和5年度活動分)	31,100 円
募金箱による寄付金	120,919 円
ホンデリングによる寄付金	25,873 円
支援自動販売機寄付金	5,710,505 円
合 計	6,140,031 円